



岩手県立 久慈高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-0033 岩手県久慈市畑田第26地割96番		
電話番号	0194-55-2211		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kuj-h/ (二次元コード)		https://kuj-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・4学級・160人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

398人(1年138人、2年127人、3年133人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジ・ミッション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆積極的思考で課題を発見、解決する力
- ◆逆境に立ち向かい、克服していく力強さ
- ◆周りの人と協力して課題を解決するコミュニケーション能力
- ◆岩手と久慈を愛し、郷土と自分を愛する人材

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆あらゆる場面で「探究的な学び」
- ◆ICTを活用した学び
- ◆「できるようになること」がはっきりしている学び
- ◆「思考力・判断力・表現力」などを身に付けるための学び
- ◆大学進学などの進路目標達成のための学び

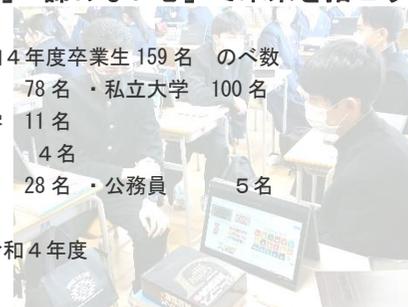
アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています

- ◆思いやりの心を持つ人
- ◆試行錯誤しながらも学ぼうとする人
- ◆粘り強く学び続ける人
- ◆自分の成長を楽しみたい人

■学校の特徴

【教育目標】
「積極的思考」「諦めない心」で未来を拓こう

【進路実績】令和4年度卒業生 159名のべ数
 ・国公立大学 78名 ・私立大学 100名
 ・国公立短期大学 11名
 ・私立短期大学 4名
 ・専門学校 28名 ・公務員 5名



【部活動実績】令和4年度

☆運動部の活躍

●陸上競技部

○第77回東北高等学校陸上競技大会
 女子100m 宅石 結 第8位
 女子走幅跳 大道 空 第3位 など

●柔道部

○第45回全国高等学校柔道選手権大会東北地区大会
 男子個人60kg級 松川 咲瑛 出場

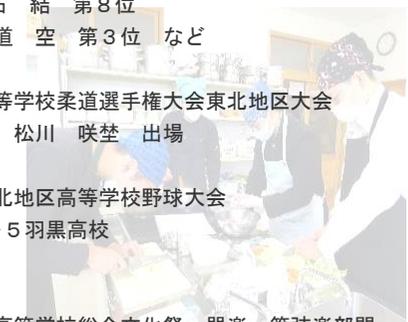
●硬式野球部

○第69回春季東北地区高等学校野球大会
 1回戦 久慈4-5羽黒高校

☆文化部の活躍

●マンドリン部

○第45回岩手県高等学校総合文化祭 器楽・管弦楽部門
 最優秀賞 ※令和5年度全国高総文祭出場予定 など



【学校の歴史】

本校は、昭和18年に開校した伝統校です。令和5年5月13日(土)に「創立80周年記念並びに校舎落成式典」を行います。





岩手県立久慈高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標 「積極的思考」「諦めない心」で未来を拓こう

地域に「質の高い教育の場」を提供し、校是「進取貫道」の精神に富み、国際社会および地域のリーダーとして社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

「育成を目指す力」に関する方針

- 積極的思考で課題を発見し、解決する力を育成します。
- 逆境に立ち向かい、克服していく力強さを育成します。
- 周りの人と協力して課題を解決するコミュニケーション能力を育成します。
- 岩手と久慈を愛し、郷土と自分を愛する人材を育成します。

「教え方」に関する方針

- あらゆる場面で「探究的な学び」を取り入れ、学びを深めます。
- ICTを活用し、意欲的に学ぶことができるようにします。
- 「できるようになること」を明確にして、指導と評価をします。
- 「思考力・判断力・表現力」などの力を大切にして、1人1人が大学進学などの進路目標達成に必要な力を身につけます。



「中学生のみなさん」受入に関する方針

- 思いやりの心を持つ人を待っています。
- 試行錯誤しながらも学ぼうとする人を待っています。
- 粘り強く学び続ける人を待っています。
- 自分の成長を楽しみたい人を待っています。

<魅力化協働パートナー>

—学校運営協議会員—

村上 貴彦 大川目中学校(校長)

晴山 渉 岩手大学(助教)

宇部たみ子 元PTA会長

宇部 智康 久慈市教育委員会(学校教育課長)

嵯峨左千夫 人権擁護委員(元小学校長)

向川千穂子 社会福祉協議会(所長)

澤瀬 清巳 元長内校教員

壽松木 亨 PTA会長

山田 大介 久慈市役所

古山 敬 長内校教育振興会会長



岩手県立
久慈高等学校
長内校定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-0051 岩手県久慈市川崎町 1-15		
電話番号	0194-53-3787		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kuo-h/ (二次元コード)	https://kuj-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- 普通科昼間部・1学級・40人
- 普通科夜間部・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

51人(1年次20人、2年次10人、3年次13人、4年次8人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
~このような力を伸ばします~

- ◆あきらめないで取り組む力
- ◆社会生活に必要な聞く・読む・話す・書く力
- ◆他者をおもいやり、協働して社会的行動ができる力
- ◆いじめやトラブルのない適切な人間関係を築く力
- ◆学校や社会のルールに従って行動できる力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
~このような学びを行います~

- ◆学び
 - ・ICT 機器を活用した学び
 - ・体験活動を重視した学び
 - ・一人ひとりの多様なニーズに応じた学び
- ◆社会
 - ・アルバイトを通して働く経験をする
 - ・コミュニケーション能力や社会性を育む
- ◆地域
 - ・地域の伝統工芸を体験する(小久慈焼き体験)
 - ・総合的探究の時間で地域について学ぶ

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
~このような生徒を待っています

- ◆働きながら学び高校を卒業し、自立したい
- ◆心機一転、新しいスタートを切りたい
- ◆学び直しや新しいことに挑戦したい
- ◆社会人としての教養やスキルを身に付けたい

■学校の特徴

【教育目標】

- (1) 真・善・美を愛し、寛容と思いやりの心を持つ豊かな人間の育成
- (2) 働き学ぶ建学精神を重んじ、自ら学び主体的に生きる人間の育成
- (3) 規律と責任を重んじ、望ましい職業観、勤労観を有する人間の育成

久慈高校長内校では、定時制課程において、より主体的・意欲的に学びたい生徒のために3年間で卒業できる「三修制」のほか、学び直しや少人数制でゆっくり学べる「四修制」の教育活動も準備されています。

学校生活では、様々な行事・アルバイトなどの体験を通して身に付けるコミュニケーション能力や社会性を大切にするとともに、タブレットや電子黒板等の ICT 機器を活用した授業で自ら学ぶ姿勢や仲間と協力しながら学ぶ力を身に付けることを目指します。

高校生活を通じて、自立に向けた一歩を踏み出したい人、心機一転新しいスタートを切るべくさまざまなことに挑戦したい人、そして、社会人としての教養やスキルを身に付けたい人の入学を心待ちにしています。

【進路実績】

主な進学先：岩手県立大学宮古短期大学部、大原簿記情報ビジネス専門学校 等
主な就職先：十文字チキンカンパニー久慈工場、ジャムフレンドクラブ久慈 等

【学校の歴史】

昭和 23 年に久慈農業高校定時制中心校として誕生し、昭和 45 年には現在地に校舎を構えました。平成 30 年には創立 70 周年記念式典を挙行了しました。



昼間部・夜間部 三修制・四修制 単位制 多様な学び方に対応

『久慈高等学校長内校 [定時制課程] の魅力化ビジョン』

本校の 特色

- 🏠 昼間部と夜間部があり自分のリズムにあった学び方ができます
- 🏠 3年で卒業できる三修制と、じっくり4年で卒業する四修制があります
- 🏠 地域とともに学びあう環境づくりや体験的活動を大切にしています
- 🏠 少人数で落ち着いた環境で学ぶことができます
- 🏠 単位制高校のため、既に修得済みの単位を活用できます。

<魅力化協働パートナー>

- 村上 貴彦 大川目中学校校長
- 晴山 渉 岩手大学助教授
- 宇部たみ子 元PTA会長
- 宇部 智康 久慈市教育委員会
- 嵯峨佐千夫 人権擁護委員
- 向川千穂子 社会福祉協議会 所長
- 澤瀬 清巳 元長内校教員
- 壽松木 亨 PTA会長
- 山田 大介 久慈市役所



入学時

働きながら学び高校を卒業し、自立したい

心機一転、新しいスタートを切りたい

学び直しや新しい挑戦をしたい

社会人としての教養やスキルを身に付けたい

多様な学び方

昼間部 or 夜間部



三修制 or 四修制



学び

- ・ICT活用
- ・体験的学び
- ・基礎基本の学び

社会

- ・働く経験から
- ・社会のルール

地域

- ・小久慈焼体験
- ・総合的探究

卒業時



あきらめずに取り組む力

社会生活に必要な聞く・読む・話す・書く力

他者をおもいやり、協働して社会的行動ができる力

いじめやトラブルのない適切な人間関係を築く力

学校や社会のルールに従って行動できる力



岩手県立 久慈東高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-0021 岩手県久慈市門前第 36 地割 10 番地		
電話番号	0194-53-4371		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kue-h/ (二次元コード)	https://kue-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

☎ 総合学科・5学級・200人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

424人(1年130人、2年150人、3年144人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ◆ 自らの課題を見出し、解決する力を育成します。
- ◆ 他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。
- ◆ 地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ◆ 1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ◆ 「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ◆ 各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ◆ 系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 学業や部活動に「がんばろう!」と意欲をもつ生徒
- ◆ 自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ◆ 他者を思いやる優しさを持った生徒
- ◆ ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ◆ 地域のことに関わる意欲をもつ生徒

■学校の特徴

久慈東高校は進路に合わせた豊富な系列をもつ総合学科高校です。総合学科高校とは、自分で学びたいものを学ぶ高校です。本校では自分の将来の進路に合わせて学習する内容を選択できます。

1年次では普通教科を中心に学び、2、3年次では、大きく7つの系列に分かれてより専門的な学習を行います。以下7系列の特徴を簡単に紹介します。

①人文科学系列

②自然科学系列

この2つは個別指導・少人数により確かな学力を身に付け、大学・短期大学進学を目指す系列です。

③環境緑化系列

多くの実習を行うことで、生き物を育て、みどり豊かな環境を創ることを学ぶ系列です。

④情報ビジネス系列

ビジネスに関する多くの資格を取得できる系列です。

⑤海洋科学系列

授業と実習を効果的に組み合わせることで水産・海洋に関する知識と実践力を身に付けることのできる系列です。

⑥食物系列

卒業と同時に調理師免許が取得できる系列です。

⑦介護福祉系列

施設現場実習などを通じて介護福祉士の道を目指すことのできる系列です。

【魅力化協働パートナー】

関係企業・関係機関等との連携

【久慈東高校学校教育目標】

- 1 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する。
- 2 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する。
- 3 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する。

【特色ある教育課程(探究)】

郷土料理伝承会・県北チキン産業出前講座
介護現場実習・販売実習・明日の浜人養成塾

【久慈東高校スクール・ポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、解決する力を育成します。
- ・他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。
- ・地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ・「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ・各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

【アドミッション・ポリシー】

- ・学業や部活動に「がんばろう!」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒

【各系列のグラデュエーション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
多様な進路希望への対応・大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力の育成

《環境緑化系列》
農林業の知識と技術で地域や社会の課題を解決する力を育成

《海洋科学系列》
海洋、水産の学びを通して、水産業の担い手としての課題を解決する力の育成

《食物系列》
調理師に求められる職業人としての必要な豊かな人間性と、調理師に求められる社会的使命を果たす力の育成

《介護福祉系列》
専門的な授業と現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力の育成

《情報ビジネス系列》
ビジネスにおける「分析力」「計算力」「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢と経済社会の発展に寄与する力の育成

【各系列のカリキュラム・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等進学するために必要な、確かな学力を身に付けさせる指導の充実

《環境緑化系列》
地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実

《海洋科学系列》
地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業を理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習

《食物系列》
・理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける学習
・外部機関と連携した実践的な学びと食文化の継承

《介護福祉系列》
・介護に関する基本的な技術を体験的に学習
・実務者研修を履修し将来の国家資格取得に向けた学習

《情報ビジネス系列》
地域社会と連携を図り、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用したよる主体的・対話的で深い学びの推進

【各系列のアドミッション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒

《環境緑化系列》
地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒

《海洋科学系列》
海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲のある生徒

《食物系列》
「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒

《介護福祉系列》
介護・福祉分野への就職や進学を目指す生徒

《情報ビジネス系列》
「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組む生徒



岩手県立 久慈工業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 26-62-17		
電話番号	0194-78-2123		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kut-h/ (二次元コード)	https://kut-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- ☎ 電子機械科(ME)・1学級・40人
- ☎ 建設環境科(CE)・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

70人(1年25人、2年23人、3年22人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ◆工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ◆ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ◆多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ◆コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ◆実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ◆工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ◆地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ◆インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ◆将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ◆仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

■学校の特徴

【めざす学校像】

「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」

県内各地の現場、施設見学や野田村・久慈近隣での体験学習などを通し地域理解を深め、地域の将来を担う専門技術を身につけた人材の育成を目指しています。



【学習活動】

- ・電子機械科・建設環境科
- ◆コンピュータや重機などの設備が充実
- ◆実習・製図・課題研究など多様な授業
- ◆建設環境科では2年次から「環境」「建築」コースを選択し、専門性を高める
- ◆国家資格・検定取得で未来を準備
パソコン利用技術検定・技能士検定[普通旋盤作業・シーケンス制御]・3級土木/建築施工管理技術検定・測量士補・危険物取扱者等

【進路実績】

- ◆就職・進学率 100% (13年連続)
- ・就職先
(県外) 東北電力、NTT 東日本、東亜道路工業他
(県内) カガヤ、TTK エンジ岩手、宮城建設他
- ・進学先
八戸工業大学、岩手県立産業技術大学校、二戸高等技術専門学校他

【部活動】

- ・ウエイトリフティング (インターハイ出場)
- ・硬式野球・ソフトテニス
- ・卓球・柔道
- ・バスケットボール
- ・美術・料理・吹奏楽
- ・工学研究





1 学校教育目標

- (1) 目指す学校像 「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」
(2) 校訓 「敬愛礼節 協調団結 技術錬磨 積極実践 至誠責任」
(3) 教育目標
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ア 能力、適性を伸張し、主体的に行動する人間の育成 | イ 技術、技能を尊重し、勤労を貴ぶ人間の育成 |
| ウ 豊かな教養を育み、創造力豊かな人間の育成 | エ 心身ともに健康で、自他を敬愛する人間の育成 |

2 「三つの方針（スクール・ポリシー）」

○グラデュエーション・ポリシー

- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ・多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。

○アドミッション・ポリシー

- ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

○カリキュラム・ポリシー

- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ・工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

3 連携先（魅力化協働パートナー）

- (1) 野田村未来づくり推進課 課長
- (2) 野田村教育委員会 教育長
- (3) 野田村教育委員会 教育次長
- (4) 県北ものづくり産業ネットワーク 副代表
- (5) 県北ものづくり産業ネットワーク コーディネーター
- (6) 岩手県建設業協会久慈支部 支部長

4 特色ある教育課程（探究）

○具体的な内容

- ・地域の自治体及び産業振興に取り組む機関・団体と連携・協働し、地域資源等の活用も図ることによって、地域や地域産業の抱える課題の解決に向けて、実践的・探究的な学びを推進する。



岩手県立 種市高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種 38-94-110		
電話番号	0194-65-2145		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/ (二次元コード)		https://tan-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員（R5）

- 普通科・1学級・40人
- 海洋開発科・1学級・40人

■全校生徒数（R5.5.1現在）

103人(1年30人、2年40人、3年33人)



岩手県立種市高等学校 校舎

■スクール・ポリシー（3つの方針）【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 一人ひとりの人権を尊重し、他者と協働して活動できる力を育成します。
- ◆ 持続可能な社会の形成者として、自立して生きていく力を育成します。
- ◆ 自らの将来を具体的に思い描き、主体的に学ぶ力を育成します。
- ◆ 地域の未来を切り拓く、リーダーシップとオーナーシップを育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 少人数指導を充実させ、指導の個別化と学習の個性化により、生徒の課題に応じた学習活動を実施します。
- ◆ 進路目標を実現する力を幅広く獲得するため、基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図ります。
- ◆ 探究的な学習や体験活動を通じ、他者と協働して地域に根ざした身近な課題の解決に取り組みます。
- ◆ 特別活動では、道徳教育や体験活動を通して、自己の存在意義を意識させ社会の一員としての生き方を身につける取組を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 本校で学ぶ強い意志を持ち、何事にも誠意を持って熱心に取り組むことのできる生徒を募集します。
- ◆ 挨拶ができ、奉仕の心を持ち、自分と他人の人格や人権を尊重することのできる生徒を募集します。
- ◆ 夢や希望を持ち、将来の進路実現に向けて、高い志で積極的に学習に取り組む生徒を募集します。
- ◆ 特別活動や部活動などに熱心に取り組むことのできる生徒を募集します。
- ◆ 地域に誇りを持ち、地域について深く学び、貢献したいという強い意志のある生徒を募集します。
- ◆ 海洋開発科では全国から、将来、潜水の仕事で日本を支えようとする気概を持った生徒を募集します。

■学校の特徴

普通科と海洋開発科が設置され、県内外はもとより広く海外にも有為な人材を輩出し、着実な発展を成し遂げてきました。そして丁寧な教育と活発な部活動を通じて、生きる力を備え、知徳体のバランスがとれた社会に貢献できる人間の育成を目指しています。

【普通科】

一人ひとりの進路目標等に合わせた個別指導が特徴です。2年生からは、コース別に学習します。

就職コースは主に就職を志望する生徒を対象に、共通科目の他に商業科目や家庭科目も学習し、資格取得に力を入れています。

進学コースは、主に進学を志望する生徒を対象に、習熟度別授業や添削指導、小論文指導、面接指導などにより、志望校に合わせた学習も行います。

【海洋開発科】

潜水と土木の知識と技術を学ぶことができる、全国で唯一の学科です。将来は港湾工事、海底油田開発、海底ケーブル敷設、ダムや河川の工事など海洋ベースの仕事や、陸上の土木建設工事、溶接関係の仕事などに携わることができます。



潜水実習(実習棟プール)

【運動部】

- ・陸上競技部(男女)
- ・バスケットボール部(女)
- ・バレーボール部(男)
- ・卓球部(男女)
- ・ソフトテニス部(男女)
- ・バドミントン部(女)
- ・レスリング部(男女)

【文化部】

- ・吹奏楽部
- ・総合文化部



部活動

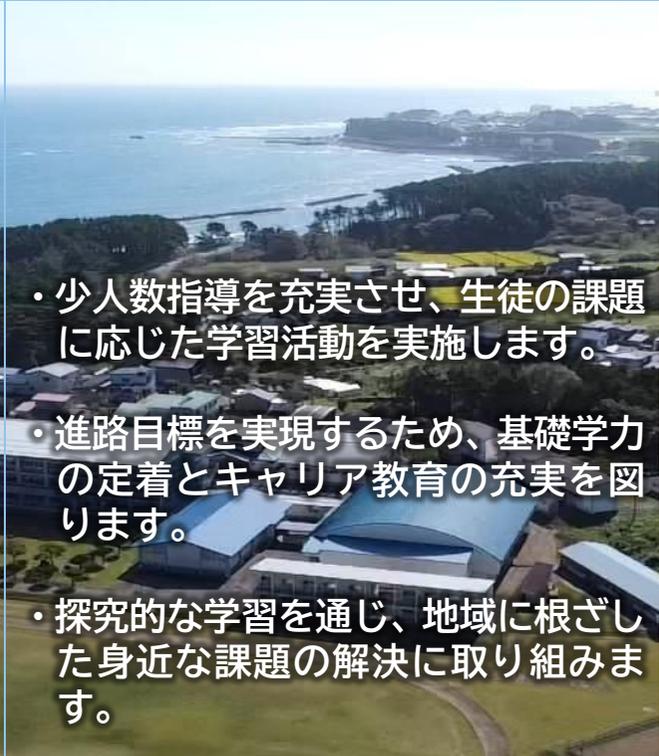
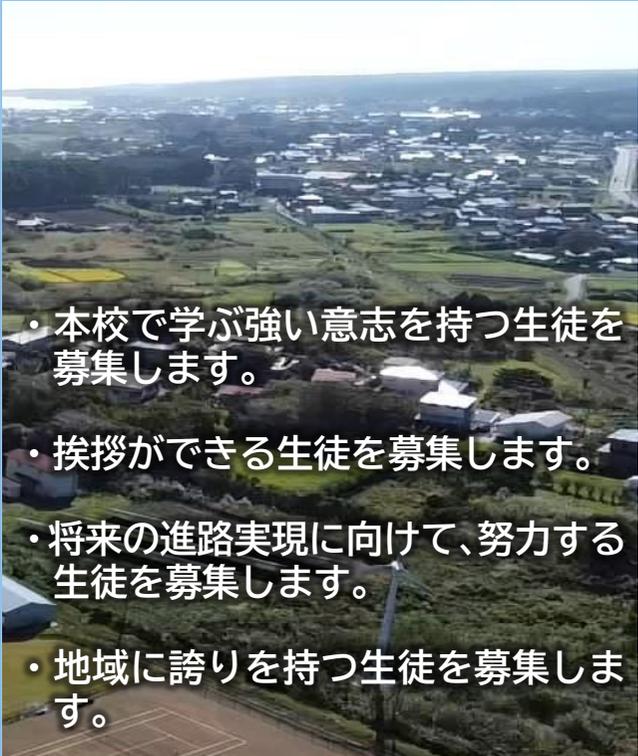
岩手県立種市高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- (1) 豊かな教養を身に付け、誠実で礼儀正しく、心身ともに強健な人物を育てる。
- (2) 知・徳・体の調和の上に、生きる力を備え、社会に貢献できる人材を育てる。
- (3) 海洋開発科においては、土木の基礎と潜水技術を習得させ、海洋立国の発展に有為な技術者を養成する。



学校 3つの方針(スクール・ポリシー)

育成を目指す資質・能力 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	入学の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)
 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の未来を切り拓く、リーダーシップとオーナーシップを育成します。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導を充実させ、生徒の課題に応じた学習活動を実施します。 ・進路目標を実現するため、基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図ります。 ・探究的な学習を通じ、地域に根ざした身近な課題の解決に取り組みます。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・本校で学ぶ強い意志を持つ生徒を募集します。 ・挨拶ができる生徒を募集します。 ・将来の進路実現に向けて、努力する生徒を募集します。 ・地域に誇りを持つ生徒を募集します。

連携先(魅力化協働パートナー)

眞下美紀子(株式会社 北三陸ファクトリー) 千葉桃子(一般社団法人 fumoto) 木村優哉(株式会社 バリュースフト)



岩手県立 大野高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野 58-12-55
電話番号	0194-77-2125
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/ohn-h/ (二次元コード)	https://ohn-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

62人(1年23人、2年16人、3年23人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆【誠意】主体的に他者とかかわり協働することで、異なる考えを受け入れる寛容さを身につけ、共創できる力を育成します
- ◆【進取】一人ひとりの特性や持ち味を生かし、目標に向かって意欲的に学び、より高い課題に挑戦する力を育成します
- ◆【創造】地域を愛し、貢献することに生きがいを持ち、地域の未来を創造する力を育成します

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆1学年では基礎的な知識・技能を修得するため、共通科目を必修としたカリキュラムとし、2・3学年では一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるための選択科目を設置したカリキュラムとします。
- ◆ICTを活用し、各教科・科目の授業や探究活動で展開される課題解決活動を通して、主体的で対話的な深い学びを実践し、思考力・判断力・表現力を伸ばします。
- ◆地域資源を活かした活動、学校行事、部活動等を通して、望ましい人間関係の形成や豊かな心と体を育む活動をします。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆【誠意】他者との対話的な学びを大切にしながら自分を磨き、協力して物事に取り組める生徒
- ◆【進取】進んで学習・部活動・生徒会活動に参加し、自分を高め、成長を志す意欲がある生徒
- ◆【創造】自ら問いを立て、課題を解決する学びをとおして、地域社会の発展に貢献したい生徒

■学校の特徴

【学校全体の特色】

大野高校は小規模校で、洋野町の小高い丘の恵まれた自然環境の中にあります。本校では誠意・進取・創造を校是とし、生徒は広い豊かな教養と新しい時代に対応できる資質を高めるため学んでいます。

【特色ある活動】

- ・工芸Ⅰ・工芸Ⅱ
産業デザインセンターの協力のもと、木工・陶芸・さき織り等の学習ができます。
- ・マツタケ山プロジェクト
久慈平岳において6月に里山整備、9月に収穫祭を行います。

【高校魅力化事業】

- ・「大野活性化」探究活動
- ・SDGs啓発講話
- ・卒業生による出前授業

【主な進路状況】

- ・岩手大学教育学部
- ・岩手県立農業高等学校
- ・株式会社ファーマ・ラボ
- ・アイリスオーヤマ株式会社





岩手県立大野高等学校 特色化・魅力化ビジョン ～3つの方針～



教育目標：Eデューション・ゴール

【校是 ～誠意・進取・創造～】

知・徳・体の調和のとれた心身ともに健全な人間の育成を期し、生徒の持つ優れた素質と能力を十分に開発伸長させ、地域社会の発展に貢献する人材の育成を図る

このような力を伸ばします：グレートEーション・ポリシー

誠意

主体的に他者とかかわり協働することで、異なる考えを受け入れる寛容さを身につけ、共創できる力を育成します

進取

一人ひとりの特性や持ち味を生かし、目標に向かって意欲的に学び、より高い課題に挑戦する力を育成します

創造

地域を愛し、貢献することに生きがいを持ち、地域の未来を創造する力を育成します

このような学びを行います：カリキュラム・ポリシー

- ・1学年では基礎的な知識・技能を修得するため、共通科目を必修としたカリキュラムとし、2・3学年では一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるための選択科目を設置したカリキュラムとします
- ・ICTを活用し、各教科・科目の授業や探究活動で展開される課題解決活動を通して、主体的で対話的な深い学びを実践し、思考力・判断力・表現力を伸長します
- ・地域資源を活かした活動、学校行事、部活動を通して、望ましい人間関係の形成や豊かな心と体を育む活動をします

【全校】 体育祭、里山整備、先輩に学ぶ会、工芸授業(選択)、ナニヤ大会参加、福祉施設と合同避難訓練、里山収穫祭、大野高祭、各種検定、模擬試験、福祉でまちづくり活動、ICT個別支援教育活用 etc

【1学年】 大野まちづくり探究授業、他地域訪問学習、お仕事フェア、事業所見学会、外部講師進学課外、etc

【2学年】 お仕事フェア、ふれあい看護体験、業種理解セミナー、志望動機作成講座、インターシップ 職場体験、修学旅行、外部講師進学課外、etc

【3学年】 求人説明会、応募前職場見学、少人数制の進学課外（文・理・医療系対応可能）、ビジネスナー講座、ジョブカフェ協力によるキャリア指導、ふれあい看護体験、外部講師進学課外etc

連携先

洋野町、おおのふるさと公社、みちのく大寿会、岩手県立大学、北三陸ファクトリー、おおのミルク工房、岩泉まつたけ事業協同組合、きこりんふぁーむ、大野高校同窓会、大野高校PTA

このような生徒を待っています：アドミッション・ポリシー

誠意

他者との対話的な学びを大切にしながら自分を磨き、協力して物事に取り組める生徒

進取

進んで学習・部活動・生徒会活動に参加し、自分を高め、成長を志す意欲がある生徒

創造

自ら問いを立て、課題を解決する学びをとおして、地域社会の発展に貢献したい生徒

